

●職員の初任給の状況

区分		山陽小野田市
一般行政職	大学卒	174,610円
	高校卒	140,600円
技能労務職	高校卒	135,660円

●職員の経験年数別・学歴別給料月額状況

区分		経験年数 10年	経験年数 15年	経験年数 20年
一般行政職	大学卒	271,944円	322,921円	374,015円
	高校卒	207,733円	275,120円	324,995円
技能労務職	高校卒	239,115円	313,721円	346,655円

●一般行政職の級別職員数の状況

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	係員	0人	0.0%
2級	係員	5人	1.3%
3級	係員	28人	7.1%
4級	係員	15人	3.8%
5級	係員	12人	3.0%
6級	係長, 主任	107人	27.2%
7級	課長補佐, 係長	127人	32.2%
8級	課長	70人	17.7%
9級	部長, 次長	31人	7.8%
計		395人	100.0%

●期末・勤勉手当(平成17年度)

1人当たりの平均支給額	支給割合		加算措置
	期末手当	勤勉手当	
1,707千円	3.0月分 (1.6月分)	1.45月分 (0.75月分)	職制上の段階等で5~20%

※()内は再任用職員に係る支給割合です。

●退職手当(平成17年度)

区分	1人当たりの平均支給額	支給率(月分)			
		勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
自己都合	6,910千円	21	33.75	47.5	59.28
勸奨・定年	24,225千円	27.3	42.12	59.28	59.28

※その他の加算措置として、「定年前早期退職特例措置(2~20%)」があります。

●地域手当

支給実績(平成17年度決算)	22,458千円	
支給対象職員1人当たり平均支給年額(平成17年度決算)	660,529円	
支給対象職種	支給率	支給対象職員数
医師	10%	34人

●特殊勤務手当

支給実績(平成17年度決算)	135,605千円
支給職員1人当たり平均支給年額(平成17年度決算)	254,896円
職員全体に占める手当支給対象職員の割合(平成17年度)	51.7%
手当の種類(手当数)	24種類

●その他の手当(平成18年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との差異
扶養手当	○配偶者 13,000円 ○子・父母等 2人まで 6,000円 (配偶者を扶養していない場合 1人目を6,500円) (配偶者がいない場合 1人目を11,000円) ○その他の扶養親族 5,000円	同じ
通勤手当	〈交通機関〉 運賃支給額に応じて支給 (最高限度額 55,000円) 〈自動車等〉 距離に応じて支給 (最高限度額 21,500円)	〈自動車等使用〉 (最高限度額 24,500円)
住居手当	〈借家等〉 1. 家賃等の月額が22,000円以下 → 家賃等の月額から11,000円を控除した額 2. 家賃等の月額が22,000円超 → (家賃-22,000) × 1/2 + 11,000 (最高限度額 27,000円) 〈自宅〉 3,500円	〈借家等〉 1. 家賃 23,000円以下 → 控除額 12,000円 2. 家賃 23,000円超 → (家賃-23,000) × 1/2 + 11,000 (最高限度額 27,000円) 〈自宅〉 2,500円 (5年経過まで)
管理職手当	管理, 監督の地位にある職員に対して支給 ○部長級, 次長級, 課長級職員に給料の4~5% (50%カット) ○課長補佐級職員 月額5,000円 ○係長級職員 月額3,000円	部課長, 出先機関の長等に 給料の8~25%
休日勤務手当	祝日法による休日等または年末年始の休日等において, 正規の勤務時間として勤務した職員に対して支給 ○勤務1時間につき給料の時間単価の35%増の額 (年末年始の休日等は50%増)	勤務1時間につき 給料の時間単価の35%増の額
宿日直手当	宿日直勤務をした職員に対して支給 ○勤務1回につき, 勤務の内容, 時間に応じ4,200~20,000円	同じ
管理職員特別勤務手当	管理職手当の支給を受ける職員等が, 臨時又は緊急の必要により週休日等に勤務した場合に支給 ○勤務1回につき4,000~6,000円(6時間超150/100を乗じた額) ※ただし, H18.4.1より当分の間, 支給しません	同じ
夜間勤務手当	正規の勤務時間として, 深夜に勤務した職員に対して支給 ○勤務1時間につき給料の時間単価の25%	同じ